

□ 要請番号 (JL12723B02)

募集終了

3

3名までの人に
指導・協力を

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ソロモン	H105 看護師	20~45 歳のみ	個別	交替 3代目	2年	・2024/2・2024/3・ 2025/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健・医療サービス省

2) 配属機関名 (日本語)

キラキラ病院

3) 任地 (マキラ・ウラワ州キラキラ市) JICA事務所の所在地 (ホニアラ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機で約1.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

マキラ・ウラワ州の州都キラキラにある拠点病院で、医師4名、助産師4名、看護師34名が勤務している。内科、産婦人科、外科、歯科、アイクリニック、NCDs、ヘルスプロモーション科がある。また中核病院として州内各地域の小規模クリニックを管轄し、WHO及び保健・医療サービス省のデータ収集、調査なども行っている。1日の患者数は20人から40人程度で、入院患者は一般患者及び出産入院で5名から10名程度が常時入院している。重症患者は首都ホニアラの国立中央病院へ移送する。またオーストラリアの医学生へのOJTの受け入れも行っている。過去協力隊隊員が「5S、感染対策」及び「NCDs」の活動で3代派遣されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ソロモンでは非感染性疾患(NCDs)が大きな課題となっているが、マキラ・ウラワ州でも州が掲げているヘルスプロモーション5項目(NCDs、栄養、水、環境、マラリア対策)の向上の中にNCDs及び栄養が入っており、現状改善のため力を入れている。過去に派遣した隊員のNCDsの活動実績も評価されており、現状改善のためNCDsに対する隊員の情報・アイデア提供を期待され再度隊員要請に至った。同時に栄養改善に向けて同病院から短期「栄養士」隊員の要請も出ているので配属先となるNCDs科だけでなく、病院内のヘルスプロモーション、短期栄養士隊員との連携も期待されている。2021年までJICA技プロ「ヘルシービレッジ推進プロジェクト」が実施された地域であり、ヘルスプロモーション担当オフィサーとNCDs、栄養などの連携も可能である。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚とともに以下の活動を行う。

1 NCDsの外來患者及び入院患者のバイタル測定、記録など患者対応を行う。

2 NCDsに関する情報(栄養、食事や生活習慣など)を患者及び患者の家族に提供する。

3 病院看護師にNCDsに関する勉強会など開催する。

4 地方コミュニティを訪問し、患者対応、NCDsに関する情報を提供する(四半期に一度)。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

聴診器、体重計、血糖値測定器

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:40才男性 NCDs担当看護師
40才女性 アイクリニックナース

活動対象者:
同僚看護師、患者、患者家族、コミュニティ住民

5) 活動使用言語

その他

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：(看護師)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：業務について助言
するため

[参考情報]：

- ・NCDsに関する業務経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(22～32℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】

赴任時の現地語学研修では、英語を使用して現地共通語(ピジン語)を学習する。病院では英語を話さない患者も多いので活動言語、生活言語とともにピジン語が必要である。